



環境にやさしく、豊かな生活を実現
マイホーム発電「ライフエル」
P5

財務編 は裏面表紙からご覧ください。

株主・投資家の皆さまへ

東京ガス通信
2006
秋冬号

Letter

特集編



料理をもっと楽しもう！
「Pumpkin・Pancake」
P6

エネルギー・フロンティア
TOKYO GAS
<http://www.tokyo-gas.co.jp/>

グループ中期経営 計画（2006年～ 2010年）の 着実なスタートに あたって

株主の皆さまには、平素からご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度上半期は、原油高の影響を受けて原料費が高騰したものの、低気温及び、工業用で他燃料から環境性・経済性に優れた天然ガスへの転換が進んだことなどにより、当初見通しを上回る利益を上げることができました。本年度は新しい「グループ中期経営計画」の実行初年度であります。そのスタートとして順調なものであったと認識しております。

新中期経営計画は、当社グループが2010年代においても、天然ガスを基軸に総合エネルギー事業のトップランナーとして、持続的に成長発展していくこと



東京ガス株式会社 代表取締役社長 **鳥原 光憲** とりはら みつのり

●私のプロフィール

- ・生年月日 1943年3月12日(63歳)
- ・出身地 東京都
- ・血液型 AB型
- ・家族 妻と一男一女
- ・座右の銘 敬天愛人
(天地自然を敬う謙虚な気持ちで人のために尽くす)
- ・趣味 サッカー、クラシック音楽
(J・S・バッハ)鑑賞

を目指すものですが、1月に本計画を策定して以降、経営を取り巻く環境には大きな変化が生じており、こうした事態に的確に対応していかなければならないと決意を新たにしております。

まず、オール電化攻勢の高まりにつまみしでは、進化したガス機器の安全性をはじめ、環境性・経済性・先進性を積極的にお伝えするため、「ガス・パツ・チョー」キャンペーンを展開し、テレビCMをはじめとした積極的なPRや体験イベント開催などに取り組んでおります。炎による料理やガス給湯の快適性など、ガスのある暮らしのすばらしさをお客さまに正しく理解していただけるよう地道に努めていきたいと考えています。

加えて有力な電化対抗策として大きな役割を担っているのがマイホーム発電です。私も最近自宅に燃料電池ライフエルを設置しましたが、ガスによるマイホーム発電の良さを体験しました。今後は本格導入に向けた技術開発の加速に加え、次世代の燃料電池と目されている発電効率が低い固体酸化物燃料電池の技術開発推進に、全社一体となって努力してまいります。

一方、昨今株主の皆さまにご心配・ご迷惑をお掛けする事態が度々起こったことを大変残念に思っております。特に湯沸し器による一酸化炭素中毒事故の問題はマスコミにも大きく取り上げられ、ガス機器メーカーだけの問題にとどまらず、ガス業界全体に対する信頼を大きく損ないかねない問題と認識しております。当社としては、すべてのお客さまにガスを安心して快適にご利用いただくことに最大限努めることが社会的責任であると考え、一刻も早く信頼回復をはかるべく全力をあげて対策を実施することとしました。

具体的には、対象となる機器の点検・無償交換作業をオール東京ガスの協力体制により早急に進めるとともに、今後の安全強化策として、定期的に行う安全点検内容の充実強化、安全対策が必要な機器の取替促進等の具体策を早急に検討し実施していく方針を公表しました。そしてこのような安全強化策の推進をはかるために必要な費用・人員等については、経営の最優先課題として重点的に投入していきます。当社は、これまで製造・輸送・消費の各段階での保安確保に万全な対策を講じることにより、世界的に見ても高い保安レベルを維持しているというベースがあります。これに加え、今回の積極的な対策の実施により「安心・安全・信頼」のブランド価値をより確かなものにし、炎のある豊かな暮らしの実現のためにお役に立てるよう努めていきたいと考えています。

株主の皆さまには、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。お願い申し上げます。

(株)東京ガス 横須賀パワーが 営業運転を開始

(06年6月)



当社グループである東京ガス横須賀パワーは二〇〇四年、一般電気事業者向けに電力を供給する独立系発電事業者として建設を開始したもので、今後十五年間の契約で電力を東京電力株式会社様に供給します。

東京ガスではLNG基地の隣接地に天然ガスを燃料とした高効率な最新鋭の発電設備を採用することで、競争力ある電力を生み出します。将来の電力需要をにらみながら、今後も積極的に事業拡大を図る計画です。

東京エルエヌジー タンカーが LNG船を建造

(06年7月)



東京エルエヌジータンカー(東京ガス一〇〇%出資子会社)は、日本郵船(株)との共同保有(東京エルエヌジータンカー:70%、日本郵船:30%)によるLNG船の建造を決定しました。二〇〇九年竣工予定で、これにより同社が保有するLNG船は七隻となります。

当社グループでは、これらLNG船を自ら運航管理することで、LNG価格の低減や購入条件の柔軟性向上を図ります。さらに、今後は第三者向けLNG輸送などへの事業拡大を目指します。

マイクロスチーム ミストサウナ 機能付浴室暖房 乾燥機 新発売

(06年10月)



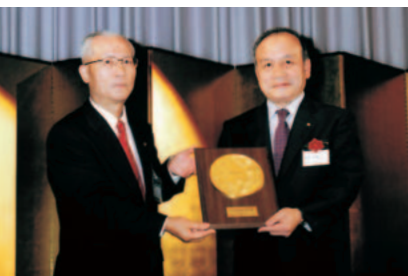
ミストサウナは低温・高湿度のミストにより発汗を促す入浴法で、保温・保湿・リラック効果があるとして注目を集めています。

新製品は、従来の浴室暖房乾燥機にマイクロスチームミストによるサウナ機能を加えたもので、微粒子ミストは目に見えないほど小さく濡れにくいいため、入浴しながら読書やテレビなどが楽しめます。

更にミスト発生時に必要となる水を循環再利用することで水使用量を減らし、ランニングコストも低減させました。

ディスクロージャー 優良企業表彰を 三年連続受賞

(06年10月)



当社は「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定 電力・ガス業種の一部」において三年連続「ディスクロージャー優良企業」に選定されました。

同賞は、(社)日本証券アナリスト協会が行っているもので、十三業種を対象に証券アナリストが評価・選定を行いました。

当社は、経営トップが常にIRの最前線に立ち真摯に対応していること、経営方針の説明が明確であること、中期経営計画において株主配分策を明確に説明したことなどが評価されました。

イベント情報



女性投資家フォーラム

展示ブースではセミナーに登場した「ミストサウナ」体験、「ピピッとコンロex e」・10月に新発売の「ピピッとコンロ+d o」の展示を行い、700名以上の方々に実際に見て触って、良さを実感していただきました。日々ご家庭でガスをお使いの皆さまに、東京ガスが提案する「炎のある豊かな暮らし」を感じていただき、東京ガスの魅力を知っていただけるようなイベントを開催していきます。

「女性のための投資フォーラム」 「IR for Women」 2006 Autumnに参加

当社は6月にアサヒビル(株)とのコラボレーションで女性のための「IRサロン」料理研究家 藤原ヒロキが提案するスーパードライにあう料理」の開催に続き、9月に全日空ホテルで開催された「女性のための投資フォーラム」IR for Women 2006 Autumnに出展しました。同フォーラムでは「ガスで、パッと明るく、チヨツとい未来。」をテーマにしたセミナー・対談にて企業戦略と新商品紹介などを行いました。

展示ブースではセミナーに登場した「ミストサウナ」体験、「ピピッとコンロex e」・10月に新発売の「ピピッとコンロ+d o」の展示を行い、700名以上の方々に実際に見て触って、良さを実感していただきました。日々ご家庭でガスをお使いの皆さまに、東京ガスが提案する「炎のある豊かな暮らし」を感じていただき、東京ガスの魅力を知っていただけるようなイベントを開催していきます。

施設見学会

ご案内 株主の皆さまを対象とする、施設見学会を下記のとおり開催いたします。株主の皆さまのご参加をお待ちしております。

施設見学会の概要と応募要領

- 日 時 : 2月18・25日(日)、両日共午前(10-12時)及び午後(13-15時)の2回
- 場 所 : 新宿パークタワービル内 当社ショールーム(現地集合)
(往復交通費は、ご本人負担とさせていただきます。)
- 募集人数 : 各回とも15組30名様(1組2名様まで)
- 応募方法 : 住所、氏名、年齢、電話番号、希望日時(第2希望まで)、同行希望者氏名の必要事項をご記入の上、官製はがき又は下記URLからメールで12月31日までに申込みください。
<http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/event/kengaku.html>
- 郵送宛先 : 〒105-8527 港区海岸1-5-20 東京ガス(株)総務部総務グループ

※応募者多数の場合は、抽選となります。結果は、返信をもって代えさせていただきます。あらかじめご了承ください。

※応募に伴いお預かりした株主さまの個人情報につきましては、見学会のご案内・ご連絡に限定して利用し、目的以外には利用いたしません。

■実施のご報告

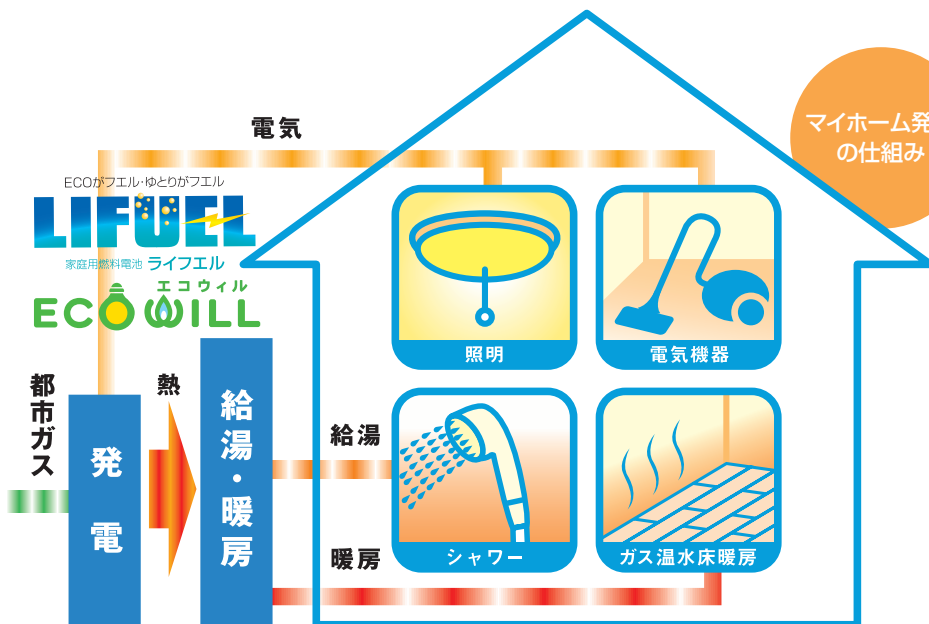
9月～10月初めに株主さま施設見学会を実施しました。今年は工場・ショールームに加え、研究施設を見学していただき、当社の最先端技術をご紹介しながら燃料電池車にも試乗していただきました。



東京ガスの快適生活提案

「マイホーム発電」
ガスで電気も給湯も。

都市ガスを使って、家庭で発電できたら…。これが「マイホーム発電」の発想です。今回ご紹介する「ライフエル」はこの「マイホーム発電」に燃料電池という先端技術を導入したシステムです。

マイホーム発電
の仕組み

マイホーム発電（コージェネレーションシステム）のしくみ

東京ガスの「マイホーム発電」は、都市ガスを利用した燃料電池「ライフエル」またはガスエンジン「エコウィル」によって、家庭の電気機器に電気を供給すると同時に、発生する熱で沸かしたお湯を給湯に利用します。

※「ライフエル」の暖房・風呂の追い炊きはバックアップ熱源機で行います。

今までにない都市ガスの使い方

節電はもちろん大切だけど、家庭には快適性、利便性も必要ですね。ライフエルは、そんなニーズに答えて開発されました。都市ガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて発電し、その時に発生する熱も有効利用。これなら快適な生活を送りながら省エネすることができます。

「もったいない」がありません

自宅で発電し、その時に発生する熱でお湯をつくるライフエル。電気を使っているのと、いつの間にかお湯ができています。発電所なら廃熱として捨てられている熱も、マイホーム発電だから有効利用が可能です。また、生活パターンを学習し、自動発電する機能も搭載しています。

リモコン表示例

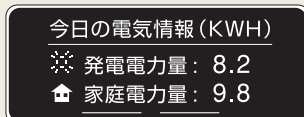
(ZKR06A-BFMSV 台所リモコンの場合)

●現在の電力状況



現在の発電電力と電力会社から購入している電力を確認できます。

●電力量情報



今日・昨日・今月・先月の発電量と電力会社から購入した電力量を確認できます。

小林さんは住宅の設計・設備に関わる仕事をされていて、自宅を建て替える際にパートナーシップ契約でライフエルを導入されました。

「発電状況や使用電力量を表示したリモコンを見るのが楽しみです。光熱費を気にせずにお湯が使えるし、床暖房やミストサウナも設置できたので、家族にも好評です。故障した時は自動的に東京ガスに情報がいくなど、メンテナンス体制も素晴らしい、安心して使用出来ますね。」(小林さん談)

ふんだんにお湯を使える、
 ちよっと優雅な生活を楽しんでいます。

ライフエル 導入事例



小林 勝成 様
 神奈川県在住。
 ご家族4人でお住まい。
 2005年11月より
 ライフエルをご利用。

FCパートナーシップ契約概要

1. 東京ガス所有の燃料電池を東京ガスにお客さま宅に設置の上、ご使用いただきます。(メンテナンスは東京ガスにて定期的実施。)
2. ご使用期間中運転データモニタリング(3年間)やアンケートによる使用感の調査等(10年間)にご協力いただけます。(お客さまに燃料電池をご利用いただき、消費エネルギーや二酸化炭素排出の削減を実施しながら、燃料電池の普及につなげるべく、多くの運転データを得てよりよい商品づくりに活かしていきます。)

契約期間(燃料電池のご利用期間)10年 契約金額100万円(税込)を

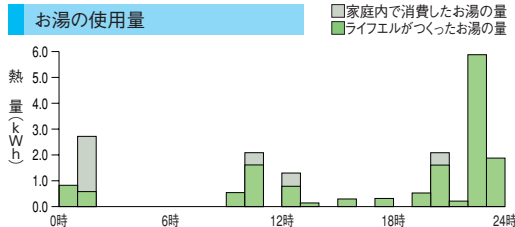
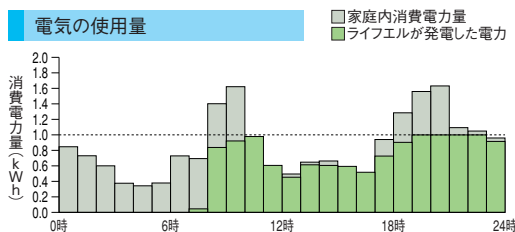
お客様にご負担いただきます。

※但し、燃料電池に接続するガス、給水、給湯配管工事及び運係用ブレーカー等は契約に含まれません。

主な設置条件他はホームページをご覧ください。

<http://home.tokyo-gas.co.jp/lifuel/lifuel11.html>

1日の運転パターン



※データは2005年12月のものです。

1ヶ月の運転状況

1ヶ月のCO₂削減量 **約160kg**

1ヶ月の発電状況

ライフエルの発電量 **357kWh**
 家庭内の消費電力量合計 **614kWh**



1ヶ月のお湯の利用状況

ライフエルがつくったお湯 **416kWh**
 家庭内で利用したお湯の量 **575kWh**



新製品情報

ピピッとコンロ
+do<プラス・ドゥ>



「ピピッとコンロ+doへプラス・ドゥ」は、コンロの本質を追求して開発された商品。「料理すること」を存分に楽しめる便利な機能や工夫が満載です！



■トッププレートはお掃除しやすい一枚板成型のステンレスを採用

オープン料理を作ることができ
ます。調理時間はオープンの約
半分です。

●**超・強火力でプロの仕上がり**
ハイカオリバーナーの火力が
約25%アップ。炒めものなどを
短時間で、旨みを逃さず仕上げ
ます。

料理の本質である「炎」と、
使いやすさを追求。もっと料理
を楽しめる便利な機能を紹介す
ると…。



●**ダッチオーブンで
オープン料理に挑戦**

両面焼き水なしグリルの中で
付属のダッチオーブンを使って



ピピッとコンロ+do HR-P873-SUL
希望小売価格 税込 252,000円
(本体価格240,000円) 工事費別

ダッチオーブンを付属し、料理を存分に楽しんでいただけます。「+do<プラス・ドゥ>」という名前は、英語の「do」とダッチオーブンの頭文字「do」をかけたものです。

●**安全で便利な機能が満載**
全バーナーに温度センサーを搭載。消し忘れ防止・焦付き消火機能も付いています。自動炊飯機能、調理タイマーなど便利な機能も充実です。

料理ひとくちメモ

強火でジューシーに
仕上げよう！
ペッパーステーキ



●材料

厚い牛リブロース、黒粒胡椒、マスタード・玉ネギ・ニンニク、バター、生クリーム、パスタ(つけあわせ用)

●作り方

- ①肉の両面に、つぶした黒胡椒をまぶし、室温で30分間おく。フライパンはオイルを塗らずに強火で熱し、肉の両面を焼く。好みの焼き加減で火からはずし、塩をしてアルミ箔で包む。
- ②フライパンにバターをとかし、みじん切りの玉ネギとニンニクを加熱。黒胡椒を加え1分間加熱し、生クリーム・マスタード・塩を加え、とろみがつくまで煮詰める。
- ③ステーキにソースをかけ、バターかオリーブオイルであえたパスタをそえる。

両面焼き水なし
グリルで
こんなことも！
ゆで卵



両面焼きグリル内の空気の対流により、自然に黄身が真ん中になります。さらに、水を使わないのでエコロジ。

●作り方

- ①水で湿らせたキッチンペーパーで卵を包み、更にもの上からアルミホイルで包む。
- ②グリル強火で約10分焼き、グリルから出して冷水で冷ます。

東京ガスの安全対策

当社ではお客さまに安全・快適にガスをお使いいただくため定期点検、安全性の高い製品の開発など、さまざまな対策を実施しています。万一問題が起こった場合でも、速やかな対応により、東京ガスに任せておけば安心!とだけ思っていただけるよう努めてまいります。

■ 定期的な点検

ガス事業法に基づき3年に1度、ガス配管の漏れい検査や給排気設備(ガス湯沸器など)の点検を行います。



■ ガス漏れの24時間受付・出動 ガスライント24

ガス漏れ通報専用電話へ通報があれば、24時間体制で状況確認や通報者への安全アドバイスをし、現場に急行します。



■ 速やかな情報開示と対策

パロマ工業(株)製「FE式瞬間湯沸器」の事故報道を受け、直ちに調査を実施し、東京ガスでの安全装置の改造に伴うCO中毒事故は発生していないことを確認しました。現在、東京ガスブランド品はもちろん、メーカー市販品にも無償点検を行わせていただいております。

■ 機器開発

安全性・機能性に優れた「ピピッとコンロ」、すべてのバーナーにセンサーを付けるなど安全機能を満載した「ピピッとコンロセイフル」や「ピピッとコンロ ex e l」を開発しています。



立ち消え安全装置



立ち消え安全センサー

煮こぼれや吹きこぼれ、風などで炎が消えても、自動的にガスを止めます。

天ぷら油過熱防止機能



温度センサー

油の温度が約250℃になると、温度センサーが鍋底の温度を検知して自動的にガスを止めます。

Letter

東京ガス通信
2006
秋冬号

財務編

株主・投資家の皆さまへ

2007年3月期中間決算のご報告

- 業績ハイライト…………… P1-2
- 中間財務諸表…………… P3-4
- 主な指標…………… P5
- 会社情報・株式情報…… P6

特集編 は裏面表紙からご覧ください。

ガス・パッチョ!

ガスで、
パッチョと明るく、
チヨッとよい未来。



火ぐまのパッチョ

2007年3月期 中間業績ハイライト (連結)

東京ガスグループの2007年3月期中間決算は、連結子会社52社と持分法適用関連会社1社が対象となっております。

当中間期のガス販売量は、前年に比べ気温が低く推移した影響や工業用の新規顧客の獲得・既存顧客への販売増により前中間期比4.8%増加しました。

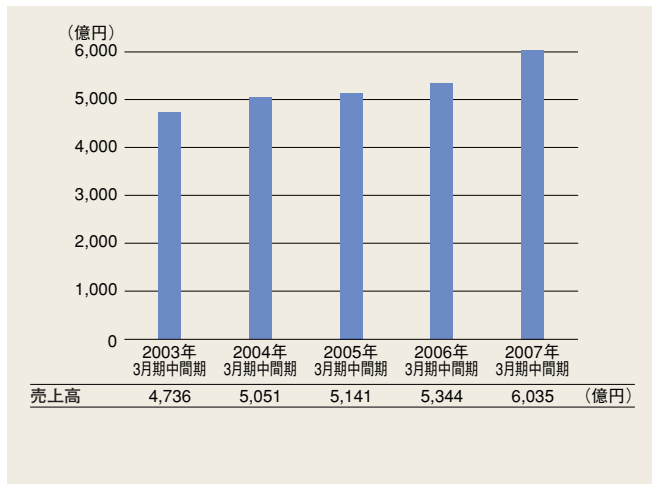
連結売上高は、ガス売上高の順調な伸びに加え原料費調整制度に基づく料金単価調整等により、前中間期比12.9%増の6,035億円となりました。この結果、原油価格高騰に伴う原材料費の増加があったものの、営業利益は同75.6%増の627億円、経常利益は同71.1%増の555億円となりました。

(注)本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見通しおよび計画に基づいた予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見通しとは異なる可能性があります。

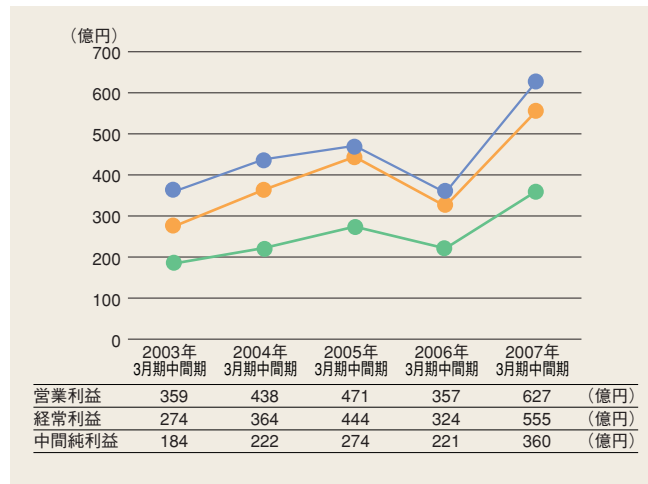
また、当中間期は投資有価証券売却益ほか38億円を特別利益に計上した結果、中間純利益は増加し、同62.8%増の360億円となりました。

なお、2007年3月期の通期見通しにつきましては、ガス販売量の増加と原料費調整制度による料金単価調整等により、総売上高は前期比9.9%増の1兆3,920億円となる見通しです。当期純利益は原油価格高騰に伴う原材料費の増加や安全対策を促進するための関連費用の投入はありますが、数理計算上の差異費用処理の減少による諸給与の減少等により、同38.5%増の860億円となり、増収増益になる見込みです。

■ 売上高

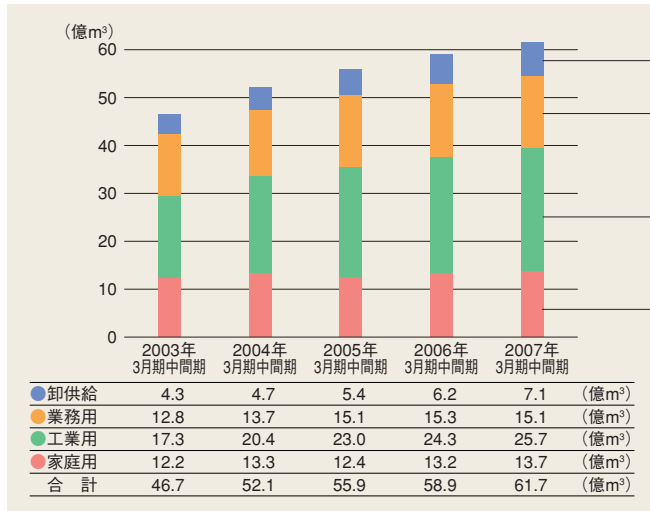


● 営業利益 ● 経常利益 ● 中間純利益



※財務編p1～6の各数値は四捨五入・切り捨て処理などの関係で、合計が合わない場合があります。

ガス販売量実績



[05/9→06/9主な増減要因]

卸供給 (+14.3%)

- 卸供給先エリア内お客さまの新規稼動・稼動増による引き取り量増加

業務用 (-0.7%)

- 低気温の影響による空調需要の減少

工業用 (+6.1%)

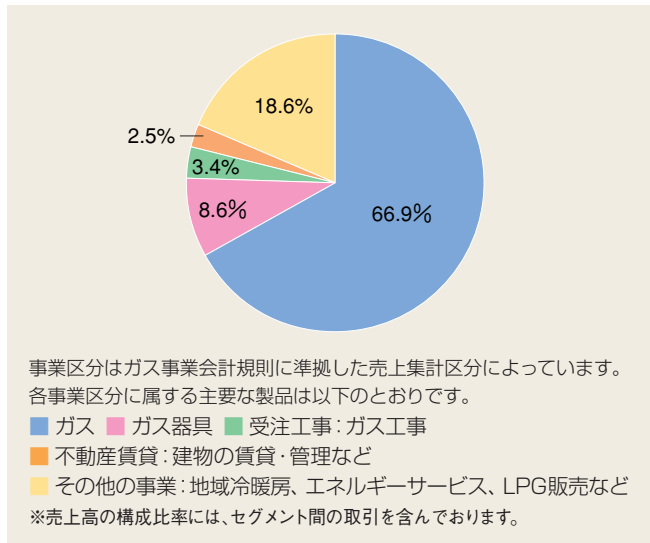
- 発電専用向け需要の新規稼動増加
- 既存お客さまの生産増による稼動増加

家庭用 (+4.3%)

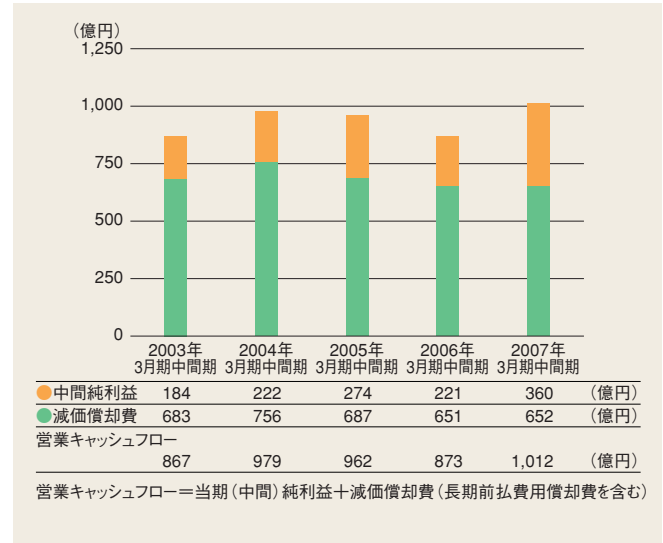
- 低気温による給湯需要の増加
- お客さま件数の増加

※2006年2月のガス標準熱量変更に伴い、販売量を過去に遡って46.04655MJ/m³から45MJ/m³に調整しております。

連結売上高構成比 (2007年3月中間期)



営業キャッシュフロー



中間財務諸表（連結）

連結 中間貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	2006.9	2005.9
（資産の部）		
固定資産	1,373,232	1,381,861
有形固定資産	1,135,826	1,148,081
無形固定資産	22,815	24,279
投資その他の資産	214,590	209,499
流動資産	301,095	263,635
資産合計	1,674,328	1,645,497
（負債の部）		
固定負債	627,962	714,857
流動負債	312,604	254,441
負債合計	940,567	969,298
少数株主持分	—	10,043
（資本の部）		
資本金	—	141,844
資本剰余金	—	2,065
利益剰余金	—	544,299
その他	—	44,992
自己株式	—	▲ 67,045
資本合計	—	666,154
（純資産の部）		
株主資本	674,890	—
資本金	141,844	—
資本剰余金	2,065	—
利益剰余金	594,262	—
自己株式	▲ 63,281	—
評価・換算差額等	48,232	—
少数株主持分	10,637	—
純資産合計	733,761	—
負債および純資産合計		
（負債・少数株主持分および資本合計）	1,674,328	1,645,497

※純資産の部の新設：連結貸借対照表は本年5月1日の会社法施行に伴い、「資本の部」が廃止され「純資産の部」が新設されました。

連結 中間キャッシュ・フロー計算書（要旨）（単位：百万円）

	2006.4～2006.9	2005.4～2005.9
1 営業活動によるキャッシュ・フロー	32,261	37,210
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 67,879	▲ 57,831
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	16,563	▲ 15,822
現金および現金同等物に係る換算差額	▲ 15	1
現金および現金同等物の増減額	▲ 19,069	▲ 36,442
現金および現金同等物の期首残高	45,633	50,664
新規連結に伴う現金および現金同等物の増加額	799	12,547
連結除外に伴う現金および現金同等物の減少額	▲ 42	—
4 現金および現金同等物の中間期末残高	27,321	26,770

解説 当期は、**1** 営業活動により322億円増加し、固定資産の取得などの**2** 投資活動により678億円減少、コマーシャルペーパー発行（630億円増）や自己株式取得（341億円減）などの**3** 財務活動により165億円増加した結果、**4** 現金および現金同等物の中間期末残高は273億円となりました。

解説 ガス売上高が対前中間期比16.1%増加したことなどにより、**1** 連結売上高は同12.9%増の6,035億円となりました。ガスの原材料費が原油価格高騰及び販売量増等に伴い増加し、営業費用は増加したものの、**2** 営業利益は75.6%増 **3** 経常利益は71.1%増加いたしました。

投資有価証券売却益ほか38億円を特別利益に計上した結果、**4** 中間純利益は62.8%増の360億円となりました。

連結 中間損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

	2006.4~2006.9	2005.4~2005.9	増減
1 売上高	603,509	534,461	69,048
売上原価	344,078	294,047	50,031
売上総利益	259,430	240,414	19,016
供給販売費	162,666	167,791	▲ 5,125
一般管理費	33,972	36,858	▲ 2,886
2 営業利益	62,792	35,764	27,028
営業外損益	▲ 7,193	▲ 3,270	▲ 3,923
3 経常利益	55,598	32,494	23,104
特別損益	3,801	3,249	552
税金等調整前中間純利益	59,399	35,743	23,656
法人税・住民税および事業税	13,713	9,783	3,930
法人税等調整額	9,232	3,609	5,623
少数株主損益	398	197	201
4 中間純利益	36,054	22,152	13,902

Web

単体・連結財務諸表の詳細は
当社ホームページでご覧ください。

URL : http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html



株主資本等変動計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

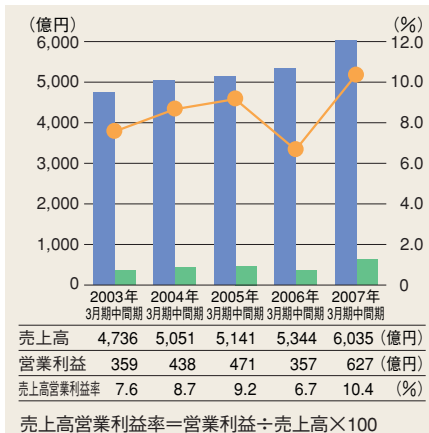
	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		其他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	141,844	2,065	572,599	△44,840	671,669	56,510		51	56,562	10,255	738,487
中間期中の変動額											
剰余金の配当			△9,423		△9,423						△9,423
中間純利益			36,054		36,054						36,054
自己株式の処分			△3,497	15,668	12,170						12,170
自己株式の取得				△34,109	△34,109						△34,109
連結子会社の増加			△1,404		△1,404						△1,404
取締役賞与			△67		△67						△67
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)						△9,596	1,331	△64	△8,329	382	△7,947
中間期中の変動額合計			21,662	△18,441	3,221	△9,596	1,331	△64	△8,329	382	△4,726
平成18年9月30日残高	141,844	2,065	594,262	△63,281	674,890	46,913	1,331	△12	48,232	10,637	733,761

※株主資本等変動計算書の新設: 会社法の施行に伴い、「連結剰余金計算書」に代えて、「連結株主資本等変動計算書」が新設されました。

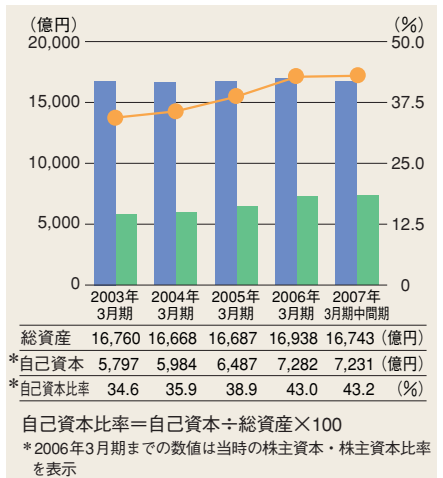
主な指標

経営指標 (連結)

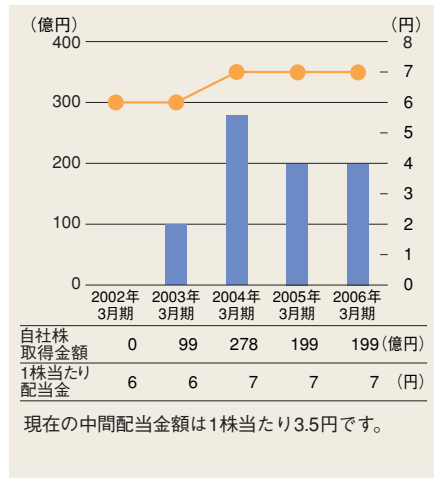
■ 売上高 ■ 営業利益 ● 売上高営業利益率



■ 総資産 ■ 自己資本 ● 自己資本比率



■ 自社株取得金額 ● 1株当たり配当金 (単体)



IR サロン

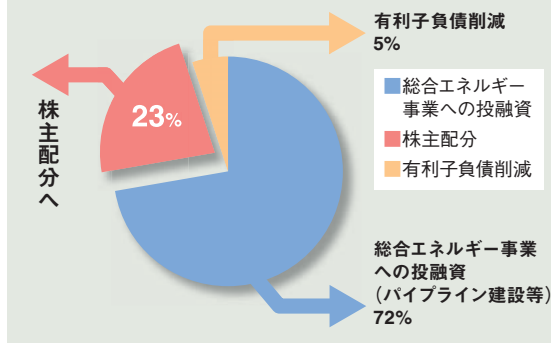
～東京ガスの株主配分の考え方 総分配性向60%を目指して～

総分配性向とは、配当と自社株取得を当期純利益で除した数値を言い、当社は本中期経営計画期間 (2006年～10年) での総分配性向の目標を60%としています。

$$\text{n年度の総分配性向} = \frac{\text{(n年度の利益処分ベース配当金額)} + \text{(n+1年度の自社株取得額)}}{\text{n年度連結当期純利益}}$$

株主還元策としては一般に配当がよく知られ、これを指標とした 配当性向 = 配当金支払額 / 当期純利益 を目標に掲げている会社もあります。一方当社は、1株当たりの価値を高めることができる自社株取得も株主還元策の一つと位置づけ、配当と自社株取得を合わせた指標である総分配性向60%を目指して株主の皆さまの期待に応えていきます。

5か年合計キャッシュフロー: 11,900億円の使途
中期経営計画期間 (2006年度～2010年度)



会社情報 (2006年9月30日現在)

会社名: 東京ガス株式会社 設立: 1885(明治18)年10月1日
 本社所在地: 〒105-8527 東京都港区海岸一丁目5番20号
 従業員数: 8,101名(注)従業員数は常勤の就業人員数を記載しており、出向者および臨時従業員を含みません。
 格付け: AA+(R&I:格付投資情報センター)、Aa1(ムーディーズ)
 連結子会社: 52社 持分法適用関連会社: 1社

取締役および監査役 (2006年9月30日現在)

取締役会長	上市	原	英	治
取締役副会長	鳥	野	紀	生
代表取締役社長(兼 社長執行役員)	草	原	光	憲
代表取締役(兼 副社長執行役員)	小	野	成	郎
代表取締役(兼 副社長執行役員)	前	林	剛	也
代表取締役(兼 副社長執行役員)	岡	田	忠	昭
取締役(兼 常務執行役員)	本	山	昌	毅
取締役(兼 常務執行役員)	杉	本	邦	樹
取締役相談役	安	西	友	夫
取締役(社外)	茂	木	三	郎
取締役(社外)	今	野	由	梨
取締役(社外)	山	野	一	元
監査役	平	本		浩
監査役	徳	井		徳
監査役(社外)	花	本		義
監査役(社外)	清	房		光
監査役(社外)	森	水		治

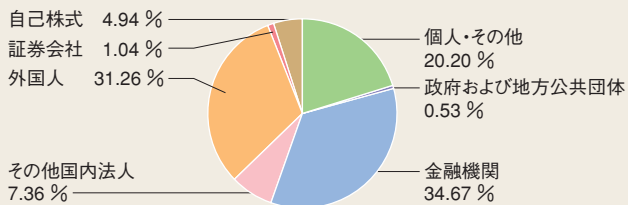
執行役員 (取締役兼務者を除く) (2006年9月30日現在)

副社長執行役員	石	黒	正	大	執行役員	蛭	間	泰	弘
常務執行役員	手	塚	俊	夫	執行役員	板	沢	幹	雄
常務執行役員	村	木	茂	茂	執行役員	広	瀬	道	明
常務執行役員	中	西	誠	一	執行役員	吉	野	和	雄
常務執行役員	鍋	木	正		執行役員	渡	辺	尚	生
常務執行役員	蟹	沢	俊	行	執行役員	前	川	燿	男
常務執行役員	大	谷	勉	勉	執行役員	福	本	学	学
執行役員	星	野	則	和	執行役員	幡	場	松	彦
執行役員	森	邦	弘						

株式の状況

資本金	141,844,398,888 円
発行済株式総数	2,810,171,295 株
株主数	168,403 人

所有者別株式分布状況



株式情報

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 配当受領株主確定日 期末配当金 毎年3月31日・中間配当金 毎年9月30日
 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
 同事務取扱所 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
 同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

● 株式に関するお問い合わせ先

- 住所変更、配当金の受け取り、名義書換などの株式に関する手続きは中央三井信託銀行で承ります。

【電話】 0120-78-2031 (フリーダイヤル)

- 各種手続き用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

【電話】 0120-87-2031 (フリーダイヤル)

【URL】 http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

- 東京ガス通信に関するお問い合わせ

総合企画部IR室 ☎03-5400-3888

- その他のお問い合わせ

総務部総務グループ ☎03-5400-3894

- ホームページアドレス

【URL】 <http://www.tokyo-gas.co.jp/>

- 当社のIR情報は携帯電話からもご覧いただけます。

【URL】 <http://www.m-ir.jp/c/9531>



バーコードリーダーで読み込んでください。

● 株価および出来高の推移 (東京証券取引所)

